

北海道電気保安協会がお届けする、電気を安全にムダなく使用するための情報誌

# でんき保安

2013年[初夏号]

No.427  
2013.5.1

## 平成24年度 お客さまアンケート調査結果について ..... 2

浦臼町／日本一の広さを誇る鶴沼ワイナリーのぶどう畠

### もくじ

ダメダメでんきの使い方

教えて！ホーチャン～でんきの専門用語集

やってみました！“節電”対策

来てみて良いまち～ふるさと自慢

なぜ電気事故が起きたのか

協会インフォメーション

「でんき保安」キーワードクイズ

家庭でのんき安全チェックポイント！

あなたのまわりは大丈夫？ こんな使い方は××… 1

「波及事故」、「デマンド値」…………… 1

電力使用量の“見える化”で、

夏季の電力ピークカットを実現 …… 5

浦臼町…………… 7

キューピクル内で作業中に

高圧ケーブル端末部に接触し感電死亡 …… 9

「災害時協力協定」締結のお知らせ／

太陽光発電に関するトラブルにご注意！…… 10

クイズに答えて応募しよう …… 10

食器洗い乾燥機 → ヒーター部から発煙 …… 11



北海道  
**でんき保安協会**



ISO9001認証

アイキャッチャー：右の3つの緑円はサービス指針の“誠実・親切・正確”、  
左の赤丸は“安全”を意味しています。

# ダメ×ダメ×

# でんきの使い方



あなたのまわりは大丈夫？ こんな使い方は××



冷蔵庫の掃除をしていたら、裏側にあったコンセントにほこりがかかるっていたけど大丈夫かな？！

長期間プラグを差し込んだまま使用し、ほこりが溜まって湿気を帯びたりすると、火災の原因になります。定期的にほこりを取り除きましょう。



お風呂場が乾かないうちに、中の電球を取り替えてピリッとしたことがあったけど、危ないのかな？！

水は電気を伝えやすいので、感電することがあります。必ず手やまわりの水気を拭くか、乾いてから取り替えましょう。



教えて！ホーちゃん～

## でんきの専門用語集

### 波及事故

「波及事故」とは、お客様の高圧受電設備の故障が原因で、電力会社の配電用変電所の保護装置が動作し配電線による電気の供給が停止してしまう事故のことをいいます。家庭でいうと、分電盤の中にある一番大きなブレーカーが切れて家中が停電になるのと同じ状況です。

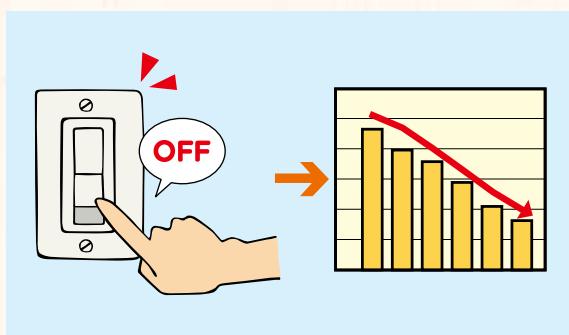
「波及事故」が発生すると住宅、工場、ビル、病院、銀行、交通信号など地域全体が停電することになり、社会的に大きな影響を及ぼすことになります。



### デマンド値

電気の場合、「デマンド」とは「需要」という意味で、使用電力の瞬間値(kW)を現します。

通常、電力会社との取引に使用される「デマンド値」は、30分間における平均使用電力(kW)が用いられます。高圧又は特別高圧で受電しているお客様には、電力会社がデマンド計を組み込んだ取引用電力量計を取り付け、お客様の電気の使用量を計測しています。



平成  
24年度

# お客様アンケート 調査結果について

## ●はじめに●

電気を安全にお使いいただくためには、一人ひとりが電気の安全な使用方法を正しく認識することが重要となります。

北海道電気保安協会は、一般の方々を対象に電気の安全使用などに関する広報活動を行っておりますが、協会が行う広報活動の実効性を高めることを目的に、定期的にアンケート調査を実施しております。

今回は、平成24年度に実施したアンケート調査結果のうち、「1. 電気の使い方に関する調査結果」、「2. 協会が行う広報活動に関する調査結果」及び「3. デマンド監視サービスを活用した“節電”対策に関する調査結果」についてご紹介いたします。

### 1. 電気の使い方に関する調査結果

#### ●調査方法

北海道電気保安協会は、電気事業法に基づく登録調査機関として電力会社から委託を受け、4年に一度ご家庭などの電気設備の安全調査(目視点検や漏電検査などの定期調査)を行っておりましたが、平成24年12月度に点検を実施したご家庭の中から1,440件を抽出し往復はがきによるアンケート調査を実施いたしました。

#### ●実施年月

平成24年12月

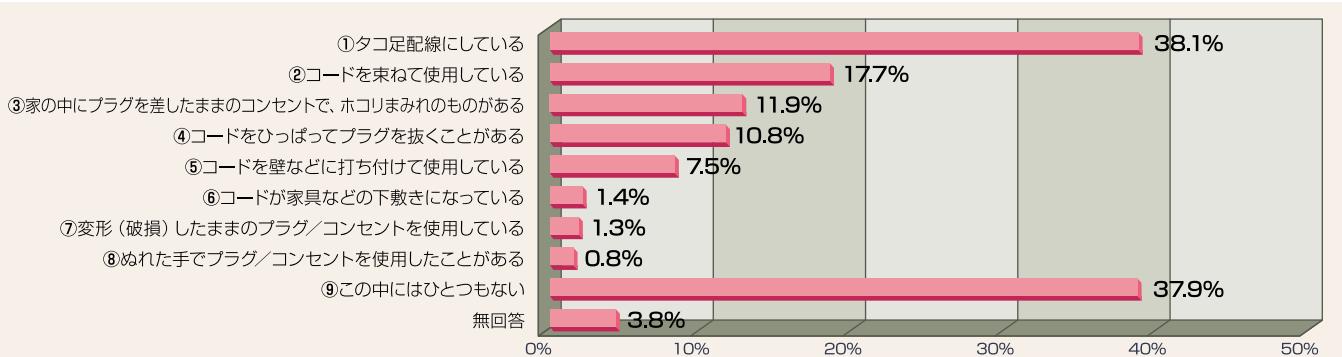
回答数：639名

#### ●アンケート発送数

全道で1,440件（抜き取り）

回答率：44.4%

■みなさまのご家庭での電気の使用法について、あてはまるものをお選びください。

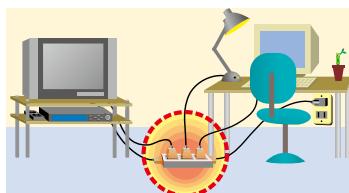


設問にある使用方法はよくありがちなものですか、「この中にはひとつもない」（該当する使用方法がひとつもない）との回答が37.9%だったことが印象的でした。今回のアンケート結果を踏まえ、「どのようなタコ足配線が危険なのか」、「どうしてコードを束ねて使用するのが危険なのか」など、多くの方々への電気をご使用いただくにあたっての注意点などを広く周知・啓発してまいります。

### 主な電気の安全チェックポイント

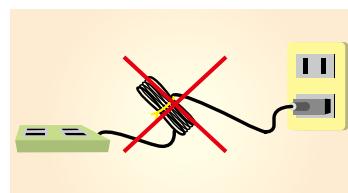
#### ①タコ足配線はしないで

コードやコンセントは、流せる電気の量（定格電流）が決められていますので、容量以上にお使いになりますと危険です。コンセントなど熱くなっていますか。発熱に注意しましょう。



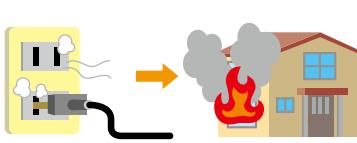
#### ②コード類は束ねたりしないで

コードを束ねたり、折り曲げたままで使用しますと、熱くなってしまい、火災の原因となることがあります。



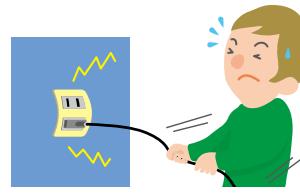
#### ③コンセントとプラグの間のほこりや湿気は、取り除いて

冷蔵庫・洗濯機等のプラグを、長期間差し込んだまま使用すると、ほこりが溜り、湿気を帯びたりすると、火災の原因になります。定期的にプラグのほこりを取りましょう。



#### ④コードをひっぱってプラグを抜かないで

プラグとコード配線の接続部に直接力が加わり、接続不良となることがあります。危険です。



## 2. 協会が行う広報活動に関する調査結果

●調査方法	：保安管理業務を受託しているお客さまのうち、電力会社との契約種別が高圧電力で無人の施設や休止中の施設、官庁施設などを除くお客さまの中から無作為に抽出し、アンケート調査票を郵送し返信用封書で回収いたしました。
●実施年月	：平成25年2月
●アンケート発送数	：500件

●回答数：198名

●回答率：39.6%

### ■電気の安全、省エネに関する広報についてお聞かせください

(1) 当協会では、電気を安全にムダなく使用していただくため、次の広報活動を行っていますが、この中から大事だと思われるものを選んでください。(複数回答可)

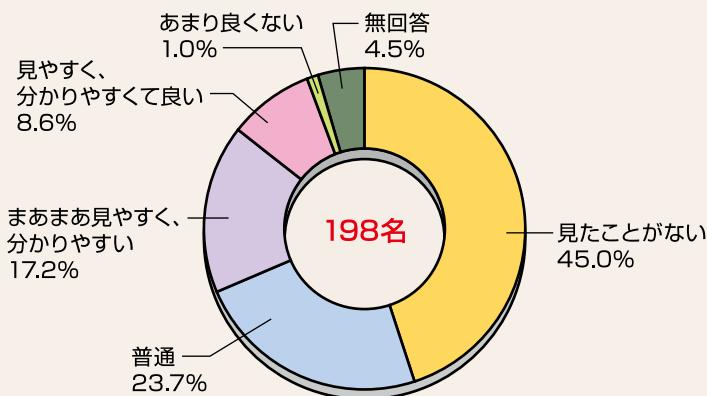
1. 「でんき保安」誌配布	42.9%
2. 新聞などによる広告掲載	29.8%
3. パンフレット類の配布	28.8%
4. ホームページによる情報発信	25.8%
5. ラジオCM	22.2%
6. 無料相談窓口（本部、支部、事業所に電気・省エネ相談窓口開設）	21.7%
7. 無料講習会	21.7%
8. 街頭キャンペーン（電気使用安全月間となる8月に全道各地で実施）	7.6%
9. その他	1.5%

「でんき保安」誌は、保安管理業務のお客さまだけではなく、幅広く配布しております。

電気を安全にムダなくご使用いただくため、今後もお客様のご意見、ご要望を反映し、様々な広報活動を心がけてまいります。

- ・テレビCMの広報が大事である
- ・広報よりも社員教育のほうが大事である

(2) 当協会のホームページについて、「見やすさ」「分かりやすさ」はいかがですか？



日頃ホームページからお問い合わせいただく方は主に一般の方々ですが、保安管理業務のお客さまにもより見やすくご覧いただけるよう創意工夫に努めてまいります。

ホームページでは、電気に関する豆知識や電気事故例、Q&Aなどもご紹介しております。

※「見にくい、分かりにくい」の項目では、回答がありませんでした。

(3) 当協会の広報誌「でんき保安」で興味のあった記事はございましたか？(複数回答可)

#### 上位

1. 電気事故事例	40.4%
2. やってみました！“節電対策”	29.3%
3. ダメダメでんきの使い方	23.7%
4. 家庭でのんき安全チェックポイント	18.7%
5. 特集	13.6%

24年度から「でんき保安」誌では、「クイズ」の応募を始めました。クイズの応募では、応募要件として感想をお寄せいただいており、みなさまからのご意見やご要望をいただいております。

これからもみなさまのご期待に添えるよう努めてまいりますので、多くの声をお聞かせくださいますようお願いいたします。

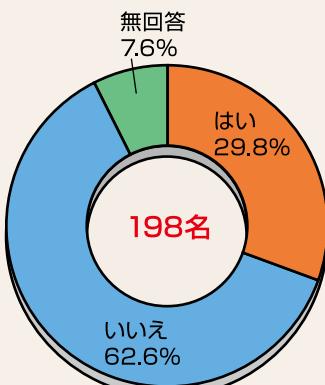
### 3. デマンド監視サービスを活用した“節電”対策に関する調査結果

※調査方法などについては、「2. 協会が行う広報活動に関する調査結果」と同じです。

■当協会が提供するデマンド監視サービスは“節電”対策にご活用できます。デマンド監視サービスについてご意見をお聞かせください。

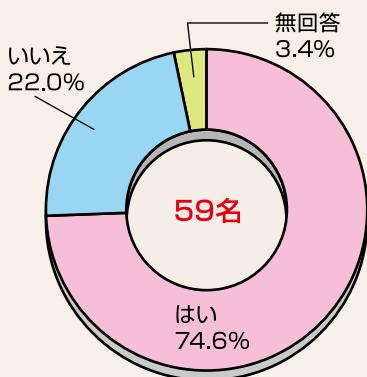


(1) 当協会が提供する「デマンド監視サービス」をご利用されていますか?

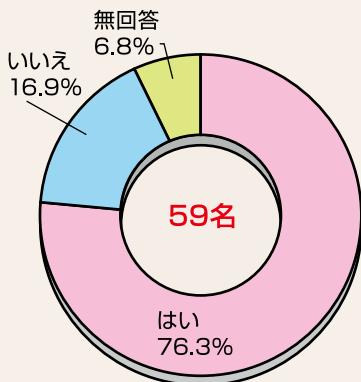


〔(1)で「はい」とお答えの方に再質問〕

(2) 「デマンド監視サービス」を活用し節電対策を実施していますか?



(3) 「デマンド監視サービス」は節電対策に役立っていると思いますか?



今回ご回答いただきました198名の方の約3割のお客さまが「デマンド監視サービスをご利用されている」とご回答いただきましたが、当協会の「デマンド監視サービス」をご利用いただいている実態を踏まえると、当協会が設置する「デマンド監視装置」の取り付け以外にもデマンド監視に関する助言等のサービスも含まれているものと思われます。

「ご利用されている」と答えられたお客様の74.6%が「デマンド監視サービス」を活用して節電対策を実施したとのご回答をいただきました。

また、「ご利用されている」と答えられたお客様の76.3%の方が、「デマンド監視サービス」が節電対策に「役立っている」とのご回答をいただきました。

「デマンド監視サービス」は、電気料金を節約する上でも重要なツールといえます。

節電対策のご相談は、北海道電気保安協会へお問い合わせください。

## ● おわりに ●

保安管理業務のお客さまには、このほかにも業務についてアンケートにお答えいただいております。アンケートの全容は、当協会ホームページに掲載していますので、ご覧ください。

これからも電気を安全にムダなくご使用いただくための広報活動に取り組んでまいります。

やつてみました！  
“節電”対策

# 電力使用量の“見える化”で、 夏季の電力ピークカットを実現！



## 名寄市学校給食センターさま

住所：名寄市西5条北10丁目54番地6号

TEL:01654-2-4307

業種：学校教育

主な電気設備：

契約種別／高圧電力I型 6.6kV

受電設備容量 255kVA



名寄市学校給食センターさま(外観)

## 名寄市学校給食センターさまは、

昭和40年に開設され、現在の建物は平成3年に改築されました。

こちらでは、地場産食材を積極的に取り入れた献立を中心に、季節の行事食の提供やアレルギー給食にも対応し、市内小中学校14校に1日約2,500食の給食を提供しています。



キューピクル式高圧受電設備(外観)



キューピクル式高圧受電設備(内部)



名寄市学校給食センターさまを  
担当している 名寄事業所 山本 隆則

きっかけは

## エアコンの増設で、最大電力が25kW増加

同センターでは平成23年の夏に、衛生管理のために工場内の厨房に12台のエアコンを増設したところ、最大電力がエアコン設置前より25kW増の145kWとなっていました。

そこで当協会では、平成24年度から開始したWebによる電気の「見える化」デマンド監視装置を紹介したところ、お客さまに興味を持っていただけました。夏季の最大電力の抑制と電気料金(基本料金)の低減、使用電力の管理を柱に節電計画を提案させていただき、デマンド監視装置の設置に至りました。





やってみて  
どうだったの?

対策前(平成23年7月)

最大電力 145kW  
使用電力量 19,846kWh

11.0%  
の  
節電に成功!

対策後(平成24年7月)

最大電力 129kW  
使用電力量 19,130kWh

3.6%  
の削減

## 実践しました

同センターでは、平成24年4月からデマンド監視装置の運用を開始しました。

目標電力は新設エアコン1組分の10kWの負荷を調整することにし、限界電力135kW、注意電力を130kWに設定しました。夏季の電力ピークに備え、同センターのピーク時間帯における使用状況をWebデータで確認したところ、消毒保管庫が加わっていることが判明しました。お客さまにご相談し、消毒保管庫の運転時間帯を遅らせることでピークカットが可能になりました。

実践では、注意レベル警報発生時には工場内エアコン2台(1台当たり室内機6.5kW、室外機5.6kW、合計12.1kW)を10分~20分停止することで、夏季の最大電力を注意レベルの電力で抑えることが出来ました。

その結果、夏季のピークは目標電力135kWに対し、129kWと目標を達成し、併せて電気料金(基本料金)を低減することが出来ました。



名寄市教育委員会 名寄市学校給食センター  
所長 芝野 美記 さま(右)  
総務係長 若林 智 さま(左)



デマンド監視装置の  
設置状況(キューピクル内)



デマンド監視装置の  
設置状況(事務所内)

当センターでは冷房機の設置により、夏場の最大需要電力が大幅に上昇したことをきっかけに、電気保安協会さんに助言をいただき、デマンド監視装置を導入しました。

電力使用量が見えるため、最大需要電力を抑えるための様々な工夫をすることが出来、また、警報が鳴ることで職員一同に節電の意識が生まれるという効果もありました。

## 山本保安職員

お客様には、年度前にエネルギー管理業務の提案を行い、デマンド監視装置を設置していただきました。電力使用量を見える化したことでの節電が可能な機器を選定し節電対策を実践した結果、目標を上回る節電効果がありました。これは、芝野所長さまや若林係長さまをはじめ職場のみなさまのご努力による成果です。

次年度においても、今年度実績の129kWをさらに下回ることが出来るように、デマンド監視装置を活用していただければ幸いです。また、節電に対する取り組みについても協力させていただきたいと思います。

北海道電気保安協会は、お客様とともに省エネルギーに取り組みます。



## 豊かな自然環境を活かし 観光の拠点づくりに取り組むまち

鶴沼公園では樺戸連山にしみ込んだ地下水が湧き出している湧水湖でボートに乗ることができます。

No.1

# 浦臼町



〒061-0692 樺戸郡浦臼町字ウラウスナイ183-15  
TEL:0125-68-2111 FAX:0125-68-2285  
<http://www.town.urausu.hokkaido.jp/>

北海道道央圏空知管内のはば中央に位置する浦臼町は、面積101キロ平方メートルで、樺戸連山と雄大な石狩川に挟まれ、いくつもの川や沼が点在するほぼ平坦な地形です。西部に向かってなだらかな丘陵地帯となっている浦臼町は、気候も高温適雨で農業に最適な環境で、稲作を中心とする農業の町として発展しました。現在は、米はもちろん、花卉、メロン、アスパラなどの産地としても市場から高い評価を受けています。また、ワイン用のぶどうづくりにも積極的に取り組み、作付面積・収穫量で日本一となっており、ワインやジャム、うどんなども町の特産品となっています。

### ◆ 樺戸開拓の歴史が見える浦臼を探訪しよう

幕末の志士・坂本龍馬の縁と、樺戸開拓の歴史を知ることができます。田園風景を巡るコースの見どころは、坂本直寛敷地跡地をはじめとした歴史遺構です。郷土史料館や坂本家の墓があります。

町の開拓者の中には、明治維新の立役者・坂本龍馬の甥・坂本直寛もいて、浦臼町に一族が住んでいたこともありました。

### 坂本直寛敷地跡地

浦臼と坂本龍馬のつながりは、土佐の自由民権運動家・坂本直寛が、浦臼に移住してきたことに由来します。直寛は、龍馬の姉・千鶴の次男で、龍馬の甥にあたります。北見地方の開拓計画により明治29年(1896年)に高知から北見を視察し、その途中、浦臼の「聖園農場」に立ち寄りました。その後、明治31年に4人の子どもを連れて浦臼の地に移住しました。建物は昭和30年代まで残っていましたが、現在は更地で看板だけが残っています。

### 坂本家の墓

坂本龍馬の養子・高松太郎が没した後、妻の留とその息子の直衛が、浦臼にすでに入植していた坂本直寛を頼りに移住し、没するまで町内の駄菓子屋を経営して生計を立てながら、浦臼町の発展に尽力しました。その二人の墓が浦臼町札的にあります。

坂本家の墓



## 郷土史料館

郷土史料館には、アイヌ民族の埋蔵遺物や開拓時から昭和30年頃まで使用されていた生活用具、農機具などの史料を多数展示しています。かつての農家の生活シーンが舞台セットのように再現されています。ここでは、浦臼町のあゆみとできごとを幅広く知ることができます。また、屋外には昭和10年頃に活躍していた蒸気機関車C11 (SL) の動輪を展示しています。



鶴沼公園／オートキャンプ場

## 聖園創始の地

高知の自由民権運動家・武市安哉が、明治26年に若者たち26人を率いてこの地に移住しました。キリスト教の信仰と教育による新しい理想農村の建設を目指して「武市農場」(聖園農場)を開き、開拓に努めました。

## 鶴沼ワイナリー

緩やかな傾斜地にどこまでもぶどう畑が広がる「鶴沼ワイナリー」は、栽培面積・収穫量ともに日本一を誇り、四季折々の美しさに染まる豊かな自然の景観を満喫できます。良質なドイツ系のワイン用ぶどうは9月～10月に収穫されます。この時期には、ぶどうの収穫体験やもぎ取り販売、またワインの試飲などができます。直売所では、ワインのほかにぶどうジュースやジャムも販売しています。

## 道の駅つるぬま

平成11年に道内60番目にオープンした「道の駅つるぬま」は、国道275号線沿いで、札幌市と旭川市のほぼ中間点に位置しているため、長距離トラックや観光・レジャー客の絶好の休憩ポイントになっています。お土産には浦臼ワインや手延べそばが人気です。ヘルシー食品物産館「ユーティック」では、地元の原料を使用した豆腐や厚揚げ、豆腐をベースにしたヘルシーアイスなども販売しています。

## いこいの森公園

同公園は、平成11年に「浦臼町開基100年」を記念してオープンしました。浦臼神社のすぐ隣に位置し、北海道内・外の樹木が植栽され、野生動物の鑑賞とあわせて、多くの観光客が訪れています。

## 鶴沼公園

自然満載の公園で、オートキャンプ場から一般のキャンプ場まであり、アウトドア派に人気があります。遊具やテニスコートもあり、家族連れで楽しむことができる公園です。近くにはカルシウム・ナトリウム塩化物泉が豊富な「うらうす温泉」やレストランがあるほか、道路を挟んで向かいには「道の駅つるぬま」があるので便利です。

## ふるさとまつりin浦臼

毎年、道内・外から多くの方が訪れる浦臼町3大イベントといえば、8月の「うらうす夏の味覚まつり」、「鶴沼ワインフェス」と9月に行われる「浦臼産ばんそば新そば収穫祭in浦臼」です。それぞれお祭りごとにイベント盛りだくさんで多くの方で賑わいます。日本一の広さを誇る鶴沼ワイナリーで開催されるワイン祭り「鶴沼ワインフェス」では、その年に解禁になるヴィンテージワインや限定醸造ワインが楽しめます。

ぜひ、浦臼町へお越しください。

■紹介／浦臼町役場(総務課企画統計係)



夏の味覚まつり

本誌表紙写真も浦臼町役場さまからのご提供です。浦臼町は、北海道電気保安協会の滝川事業所が担当しております。

# キュービクル内で作業中に 高圧ケーブル端末部に接触し感電死亡



## 事故の状況

- (1) 当日は年次点検に合わせて、高圧ケーブルの端末部(屋外端末)の改修作業を実施する予定だった。
- (2) 電気主任技術者とその補助者および作業者(被害者)の3名で打ち合わせ後、作業を開始した。
- (3) 負荷側設備は作業中も使用するため、移動用発電設備と低圧ケーブルをキュービクル内で接続し負荷側に電気を供給していた。
- (4) 高圧ケーブル端末取替作業及び年次点検が終了したため、3名で手順等確認後、電気主任技術者は柱上高圧開閉器を投入した。この時キュービクル内のLBS(高圧交流負荷開閉器)は開放している状態であった。
- (5) その後、作業者は移動用発電設備を停止させ、発電機側と負荷への低圧ケーブルを切離す作業にかかった。この際に作業者がキュービクル内の高圧ケーブル接続部に接触(バランスを崩したか又は誤認したものと推定)して感電した。

## 「設備診断技術研究会」ってなーい?

設備診断技術研究会は、昭和58年に社団法人日本電気技術者協会北海道支部の調査、研究部門組織として設立され、北海道における電気技術者の保安技術の向上を図ることを目的に電気事故の原因調査及び防止に係る調査研究などを行っている組織です。研究会の報告書を参考に、事故防止に努めましょう!

## 事故の原因(分類)

被害者の過失

## 事故の防止対策は

- (1) 通電の必要がない限り、作業は停電状態で行う。
- (2) 作業手順を明確にし、確実に実施する。
- (3) 作業時の検電を徹底する。
- (4) 高圧近接作業は、保護具などを着用する。
- (5) 高圧設備の作業は2名以上とし、相互監視を徹底する。

## 点検状況

- (1) 当初の予定では作業(低圧ケーブルの切離し)はキュービクル内を全停電状態にして実施することになっていたが、途中の打ち合わせでキュービクル内に一部通電箇所がある状態での作業に変更したもの。
- (2) 被害者の服装は、ヘルメット、作業服上下、作業靴、軍手を身に着けていたが高圧絶縁手袋や絶縁シートなどの保護具は使用していなかった。
- (3) 感電経路(推定)  
高圧ケーブル端末(赤相)→左手のひら→右手のひら及び右脇腹→キュービクル外箱
- (4) 入院7日後に死亡



屋外キュービクル

## ひとこと

当初は、全停電状態で作業を行う予定であったものを一部通電状態での作業に変更したと推察されます。一部でも通電状態にすることは、当然ですが“危険”と隣り合わせの状態となり、大きなリスクを伴うことになります。

大きなリスクに対しては、通常とは違うレベルの安全管理が必要となります。

現場で作業内容を変更する必要が生じた際には、変更による新たな“リスク”を全員で確認し合い、必要な安全対策を講じる必要があります。

今回の場合は、安全第一の観点では作業スペースから全停電の状態で作業すべきと考えます。



感電箇所

**北海道電気保安協会は、みなさまとともに“電気使用の安全確保”に取り組みます。**

## 「災害時協力協定」締結のお知らせ

北海道電気保安協会は新たに次の自治体と「災害時協力協定」を締結いたしましたのでお知らせします。



森町 平成25年3月28日

3月は、占冠村(11日)、森町(28日)と新たに災害時協力協定を締結しました。  
これからも北海道電気保安協会は、地域の災害時の支援を行います。

ご相談は、最寄りの支部・事業所へ。



## 太陽光発電に関するトラブルにご注意ください！

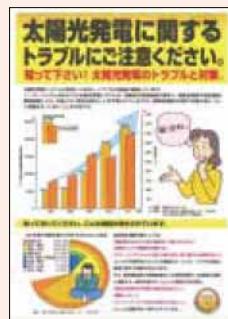
昨今、補助金制度や固定価格買取制度により太陽光発電システムが普及していますが、普及に伴いトラブルの相談件数も増えているようです。

経済産業省資源エネルギー庁では、住宅用太陽光発電のトラブルと対策についてリーフレットを作成し、住宅用太陽光発電システムの導入をお考えの方に、様々な事例を紹介しトラブルが生じないよう事前にトラブル時の対処方法などをお知らせしています。

当協会でも、電気保安協会全国連絡会から情報が寄せられましたので、ご紹介いたします。

リーフレットでは、相談例をあげ、その対処法をご紹介しているほか、相談窓口を掲載しています。

※詳しくは、経済産業省資源エネルギー庁のウェブサイトに掲示されているリーフレットをご覧ください。



### ●ウェブサイト

<http://www.enecho.meti.go.jp/saiene/data.html>

### ●掲示のリーフレットデータ（PDF）

[http://www.enecho.meti.go.jp/saiene/data/sun\\_trouble.pdf](http://www.enecho.meti.go.jp/saiene/data/sun_trouble.pdf)



### 問題

高圧受電設備の故障が原因で、電力会社の配電用変電所の保護装置が動作し配電線による電気の供給が停止してしまう事故のことを何というでしょうか。  
(ヒント: でんきの専門用語集: 1ページ)



クイズ

クイズに答えて、応募しよう！

【ご応募方法】 URL <http://www.hochan.jp>

当協会のホームページにある  
“お問い合わせ”からフォーム  
を開いて、次の①～③の項目を  
入力して[送信]してください。



### ① クイズの答え

② 賞品送り先の氏名、住所、電話番号

③ 「でんき保安」誌をご覧になっての感想



※なお、お送りいただいた個人情報は、  
賞品発送のみに使用します。

◎ 漢字4文字 →

--	--	--	--

本誌の掲載記事の中に該当するキーワードがあります。漢字4文字でお答えください。抽選で10名の方に当協会ノベルティーグッズを進呈します。(正解は、次号で発表)

※当選発表は、賞品の発送をもって代えさせていただきます。  
〔応募締め切り: 6月30日受付分〕

### 早春号のクイズの答え

前号のクイズの答えは、「経年劣化」でした。ご応募いただき、ありがとうございました。

でんき器具事故から学ぶ

## 家庭のでんき安全チェックポイント



電気の3大事故と呼ばれているのは、「漏電」、「感電」、「火災」です。

このコーナーでは、身近にある電気器具の事故事例をご紹介しますので、事故の未然防止にお役立てください。

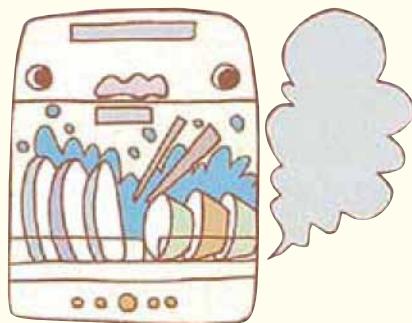
### 食器洗い乾燥機

### ヒーター部から発煙

使用中の食器洗い乾燥機のヒーター部から発煙した。

### なぜ？

さい箸を所定の場所に置かなかったため、運転中の水圧でさい箸が飛ばされてヒーターの上に落ち、さい箸が焦げたものです。



### チェック！

箸やプラスチックのふたなど軽くて小さい食器類は、取扱説明書の指示に従って小物用ポケットに入れて洗うようにしましょう。

**nite**

National Institute of Technology and Evaluation  
独立行政法人 製品評価技術基盤機構

(資料提供:NITE 独立行政法人 製品評価技術基盤機構 <http://www.nite.go.jp/>)

ホームページでも、さまざまな情報をお知らせしています。ご活用ください！



事業者のみなさまへ  
節電に“電気保安協会デマンドWebサービス(全国版)”が有効です！



発行／一般財団法人北海道電気保安協会

〒063-0826 札幌市西区発寒6条12丁目6番11号  
TEL (代)(011)555-5001 FAX(011)555-5002

URL <http://www.hochan.jp>



制作／印刷／山藤三陽印刷株式会社  
TEL 札幌市西区富の沢1条4丁目  
(011)661-7163